

ユニドレーンとは...

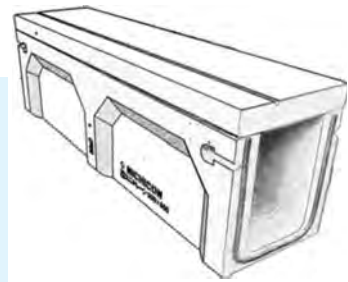
ユニット式、ユニークな形状、ユニバーサルデザインを特徴とした、道路用側溝(ドレーン)です。

蓋と側溝本体を分離構造として、現場にて組み合わせる構造形式(ユニット式)を採用しています。

側溝本体は、側壁に”リブ”を設け、底部には開口(自由勾配側溝用)がある独特の形状(ユニーク)をしており、材料使用量の低減、部材の薄肉化による軽量化と、強度の両立を実現しています。

蓋版は、延長方向に連続的に設けたスリットにより排水性を向上し、側溝本体に固定することにより、ガタツキや段差、手掛け用の開口などをなくすことができるため、すべての人に快適な路側環境を提供する構造形式(ユニバーサルデザイン)となっています。

製造から施工、供用後も含めスマートな街路の創造等にご活用いただけます。



施工性に着目した構造形式

①側溝本体据付

底板開口(自由勾配型)と側壁の3本のリブにより軽量化と強度確保を両立

②調整コンクリート打設

上部オープンな構造のため作業効率及び精度UP

⇒工事品質の向上!

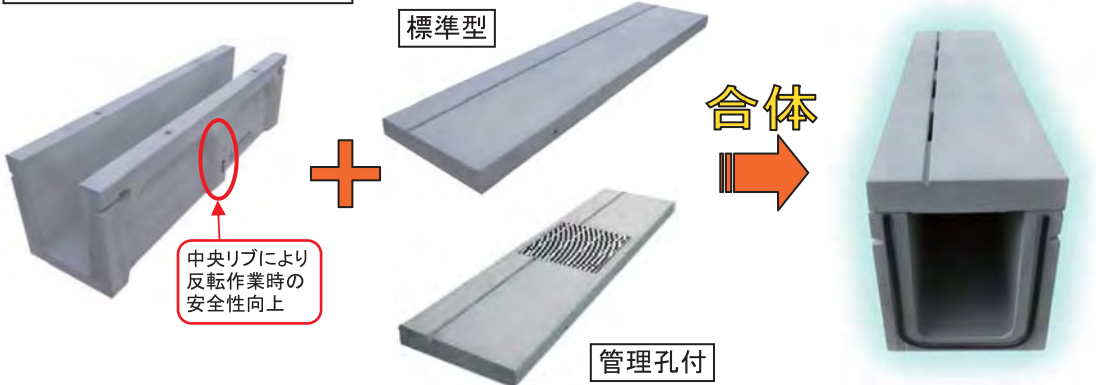
③蓋版取り付け

標準型、管理孔付を選択可能

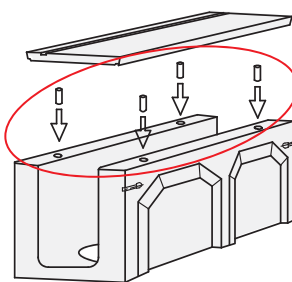
エコ細目グレーチングも選択できます。

④完成

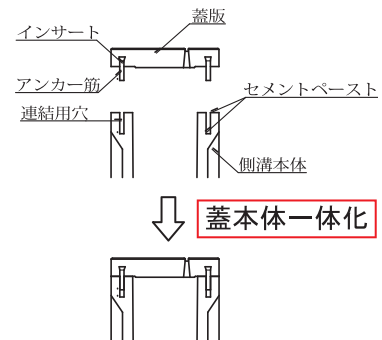
箱型構造の形成により剛性UP
蓋固定により、ガタツキによる破損、騒音防止



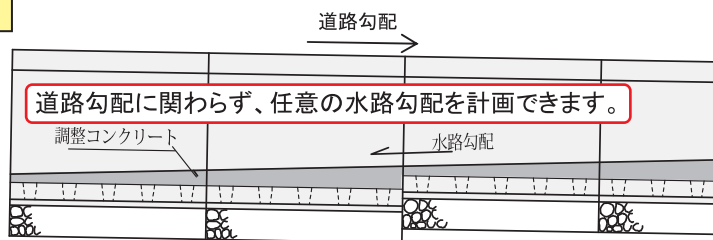
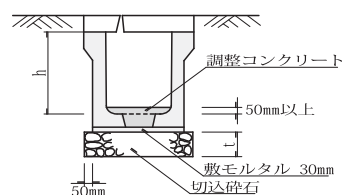
蓋版固定方法



アンカーボルト及びセメントで固定。蓋と本体を一体化します。



調整コンクリート(自由勾配型)

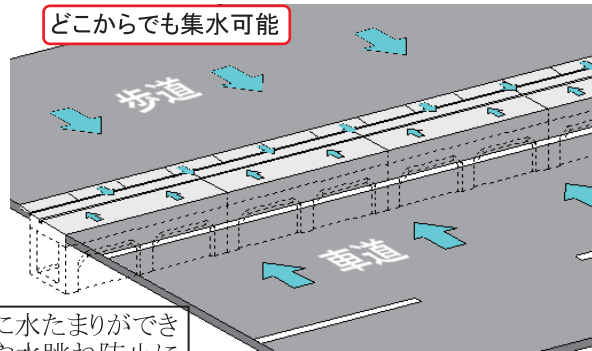


道路勾配に関わらず、任意の水路勾配を計画できます。

人に優しい路側環境の創造

どこからでも集水可能

延長方向に連続したスリットにより雨水を逃さず取水性・排水性を高めます。



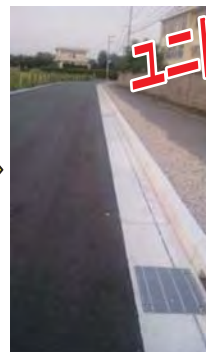
連続スリットによる集水のため、蓋版上に水たまりができませんので、蓋版上でのスリップ防止や水跳ね防止に効果があります。

蓋を側溝本体にアンカーピンとセメントペーストにより完全固定するため、車両走行時のガタツキによる騒音が発生しません。また、ズレ、カケといった維持管理上の問題も減るため、補修工事の頻度も少なくなり、より快適な路側環境を創造します。

従来型
落とし蓋側溝



くらべて
みれば



従来の落とし蓋側溝は手掛穴や段差により歩行者や自転車、ベビーカー等の通行時にストレスを感じさせます。

縦スリットと固定式の蓋により開口や段差がなく、通行者にストレスを与えません。また、延長方向に伸びるラインは街路にすっきりとした印象を与えます。

施工例



エコ細目グレーチング (NETIS:CG-120024-A) 採用

グレーチングにもこだわりを持ち、従来の普通目と細目に、NETIS登録の「エコ細目グレーチング」を加えた3タイプから選べます。エコ細目グレーチングとは、ベアリングバーを工夫することで、従来より軽く、目詰まりしにくく、取水効果も高めた製品です。蓋版重量の軽減や、維持管理における開閉作業時の負担軽減などに有効です。



エコ細目グレーチングカットモデル